

令和6年度 授業改善推進プラン 3年（課題分析と授業改善策）

	課題分析	授業改善策	改善状況
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・作文や感想文では、長い文章を書く経験が浅いことから、書くのに時間がかかったり、内容が分かりにくくなったりするため、改善策が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・何を書くか見通しをもつために、モデル文を提示したり、分析したりすることで、分かりやすい到達目標を提示する。 ・付箋紙を活用し、文章の組み立て方を視覚的に理解できるようにする。 	
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に知識は身に付いているが、問題文を読む、問題解決に至るまでの過程を説明するなど思考力を高める練習が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自力解決するために必要な既習事項を授業の導入部で確認することで、見通しをもたせた上で考えることができるようにする。 ・自分の考えを説明できるように、答えにたどり着くまでの過程についてノートを活用して表現させる。 	
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・「問題解決型学習」の流れが定着していないことから、知識を覚えることに傾倒してしまい、資料を活用するなどの社会的な思考ができない児童がいるため、改善策が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの単元で、資料を活用して学習問題を作り、予想した上で調べる学習過程を繰り返し行う。また、その過程を掲示することで、「問題解決型学習」の流れを定着させる。 ・資料の読み取りにおいて、読み取らせたい内容を焦点化して発問することで、学習課題を明確にする。 	